

平成25年3月21日

川崎港で採取された魚介類の放射能濃度について

川崎港臨海部で釣りや潮干狩りを楽しむ市民も多く、食に供されることもあることから、食の安全・安心確保のために、川崎港に生息する魚介類の放射能濃度について検査を実施しました。

測定値はいずれも食品衛生法上の基準値を下回るものであり、食べても健康に影響を与えるものではありません。

【平成24年度実施分】

採取日	種類	採取場所	核種別放射能濃度[Bq(ベクレル)/kg]		
			放射性セシウム		
			セシウム134	セシウム137	合計
10月31日	アジ	東扇島 防波堤付近	2. 3Bq/kg 未満	2. 0Bq/kg 未満	4. 3Bq/kg 未満
10月31日	キス	東扇島 防波堤付近	2. 9Bq/kg 未満	2. 6Bq/kg 未満	5. 5Bq/kg 未満
10月31日	うみたなご	東扇島 防波堤付近	1. 3Bq/kg	1. 7Bq/kg	3. 0Bq/kg
10月31日	さば	東扇島 防波堤付近	2. 4Bq/kg 未満	2. 0Bq/kg 未満	4. 4Bq/kg 未満
10月31日	うるめいわし	東扇島 防波堤付近	2. 5Bq/kg 未満	1. 5Bq/kg	1. 5Bq/kg
10月31日	いすずみ	東扇島 防波堤付近	2. 9Bq/kg 未満	2. 4Bq/kg 未満	5. 3Bq/kg 未満
10月31日	カサゴ	東扇島 防波堤付近	3. 2Bq/kg 未満	3. 7Bq/kg 未満	6. 9Bq/kg 未満
3月12日	二枚貝 (アサリ)	東扇島 東公園人工海浜	1. 1Bq/kg 未満	1. 0Bq/kg 未満	2. 1Bq/kg 未満

食品衛生法上の基準値	100Bq/kg
------------	----------

※検査機関:川崎市衛生研究所

【平成23年度実施分】

採取日	種類	採取場所	核種別放射能濃度[Bq(ベクレル)/kg]		
			放射性ヨウ素	放射性セシウム	
			ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
5月31日	アイナメ	東扇島 防波堤付近	7.7Bq/kg 未満	13.6Bq/kg	14.7Bq/kg
5月31日	カサゴ	東扇島 防波堤付近	9.3Bq/kg 未満	7.5Bq/kg 未満	11.3Bq/kg 未満
5月31日	アカエイ	東扇島 防波堤付近	3.0Bq/kg 未満	3.0Bq/kg 未満	3.0Bq/kg 未満
6月2日	アサリ	東扇島 東公園人工海浜	3.0Bq/kg 未満	4.8Bq/kg	7.3Bq/kg
12月6日	ウミタナゴ	東扇島 防波堤付近	1.0Bq/kg 未満	2.6Bq/kg	2.9Bq/kg
3月9日	アサリ	東扇島 東公園人工海浜	1.0Bq/kg 未満	1.0Bq/kg 未満	1.0Bq/kg 未満
食品衛生法上の暫定規制値			2,000Bq/kg	500Bq/kg	

※検査機関:川崎市衛生研究所

●表中の「(数値)未満」とは、放射能濃度が当該数値で表される検出限界値(検知が可能な最低濃度)に満たないことを示すものであり、対象品目や測定機器の精度により異なります。

川崎市健康福祉局健康安全室生活衛生担当
電話 044-200-2445